



TITLE:

近畿地区国公立大学図書館協議会
:第5回館長・事務(部・課)長連絡会議

AUTHOR(S):

CITATION:

近畿地区国公立大学図書館協議会:第5回館長・事務(部・課)長連絡会議.
静脩 1980, 17(3): 8-8

ISSUE DATE:

1980-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/36887>

RIGHT:

譲り受けた人類学関係書をはじめ、3つの個人文庫を含む。また、霊長類に関連する内外の最新の研究成果を集中する目的で3年前に始めた別刷コレクションがある。これは間もなく15,000点に達し、情報検索面に加えて現物を手もとに置いている、という強みである一方、収納場所の問題が既に現実となってきている。

研究所は遠隔地にあればなお一層独自の充実した図書室と相互利用面での優遇が望まれるのだがむしろ逆に、とぼしい蔵書、不備な二次資料、相互利用における様々な制限といった不便さをかかっているのが現状ではなかろうか。幸い霊長研は名古屋大学等近隣の他大学に多くを負って来ているが、一日も早くお返しをしたいものである。

第54次国立七大学附属図書館協議会及び 第13回国立七大学附属図書館部課長会議

9月25日～26日、北海道大学の当番で、札幌市の国家公務員共済組合保養所 青巒荘において、第54次協議会が文部省学術国際局 田保橋情報図書館課長の出席を得て第1日及び第2日に、第13回部課長会議が、第1日に開催された。

協議会では、次の議題が協議された。

- 1). 研究用文献の相互利用について
- 2). 「学術情報システム」に対応する学内体制について
- 3). 学内における中央図書館の地位強化について

4). 大規模図書館分館の分館長の待遇改善をはかることについて

5). 「学術情報システムの在り方」に関連する全学的大学図書行政の対応について

6). 学内における学術審議会答申への対応について—とくに附属図書館の立場から—

次に部課長会議では、公衆回線によるオンライン検索の端末の利用に関する経理上の問題、とくに私費扱いの経理上問題及び非常勤職員の処遇等当面する事務処理上の諸問題について協議された。

近畿地区国公立大学図書館協議会

第5回館長・事務(部・課)長連絡会議

第5回の近畿地区国公立大学図書館協議会館長事務(部・課)長連絡会議は、9月5日に京都府立大学の当番で、平安会館を会場に開催された。

連絡会議の概要は、次のとおり。

I 館長連絡会議

協議題「現下の図書館の諸問題」

- 新築移転に伴う問題
- 蔵書の内容
- 部局図書室・研究室と附属図書館の関係
- 学習図書館の考え方
- 各大学図書館の相互協力の問題等が協議された。

I 事務(部・課)長連絡会議

協議題「現下の図書館の諸問題」

- 人の問題
- 施設の問題
- 夜間開館に伴う問題
- 経費の問題
- 各大学図書館の相互協力の問題等が協議された。

1. 合同会議

館長連絡会議の報告

事務(部・課)長連絡会議の報告

これらの報告事項について、協議され、特に相互協力の問題について、本年度の国立大学図書館協議会総会での図書館相互協力調査研究班の報告「国立大学間における図書館相互利用制度の整備について」の審議内容を中心に意見の交換が行われた。